

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2023年6月8日
明治大学の所属学部・研究科	文(学部/ 学科/ 研究科/ 専攻等)
留学(渡航)した時の学年	2年生
帰国年月日	2023年5月24日
明治大学卒業予定年月	2025年4月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ合衆国
留学先大学	カリフォルニア州立大学ロングビーチ校 (日本語名) California State University Long Beach(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	English/English
留学期間	2022年8月～2023年5月
留学先大学で在籍した学年	年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): (現地言語での名称): <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 記入例: 1 学期/4 月上旬～7 月下旬、 2 学期/9 月中旬～2 月上旬	1 学期: 8 月中旬 ～12 月上旬 2 学期: 1 月中旬 ～5 月中旬 3 学期: ～ 4 学期: ～
学生数	34000
創立年	1949

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (UD \$)	日本円	備考
授業料	27159	3747942 円	\$6800×2
宿舍費	13559	1871142 円	RoomRate:\$9160 MealPlan:\$2332(210block/Fall)+ \$ 2067(10 meal/spring)
食費	50000	6900000 円	物価が高いためかなり高くなります。
図書費	250	34500 円	教科書代+娯楽図書
学用品費	0	0 円	日本から持参したため
携帯・インターネット費	300	41400 円	\$75(4G/3months)×4
現地交通費	1000	138000 円	Uber 込み。大学までは無料シャトルバス(☑) 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	5000	690000 円	
被服費	1,000	138000 円	現地で買ったもののみ。
医療費	0	0 円	明治大学で加入した保険で支払い。
保険費	1400	193200 円	形態: 留学先大学での必須の保険のみ。明 治大学での保険(約 20 万円)は含まない
渡航旅費	10000	1380000 円	旅行費、一時帰国費込み
ビザ申請費	510	70380 円	\$ 350(SEVIS)+ \$ 160(VISA)
雑費	1000	138000 円	日本からほぼ持参しています。
その他		円	
その他		円	
合計	111178	15342564 円	\$ 1=138 円

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地:NRT 目的地:LAX 経由地:	
復路 出発地:LAX 目的地:HND 経由地:	
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金:	
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:シンガポールエアライン 料金:150000 円 復路 航空会社:ANA 料金:200000 円 ∴合計:350000 円	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:)	
<input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:公式サイト)	
<input type="checkbox"/> その他()	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

学生寮(寮の名前:Beachside Colleague) アパート ホームステイ

2)部屋の形態

個室 相部屋(同居人数1)

3)共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4)住居を探した方法:

学校のハウジングサイトで申し込み・ルームメイト探しをしました。寮に入ることを検討している人は、サイトが開いたタイミングですぐにやらないと Wait List に入ってしまうので要注意です。

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

私の寮はキャンパスから少し離れたところに位置していたため、キャンパスへ行く際にはシャトルバスを利用していました。寮選びは何を優先させるかによって異なってくると思いますが、私の寮の近くにはスーパーマーケットや薬局、ファストフード店などショップがたくさんあったので、ダイニングホールが空いていない時間にお腹が空いた時などには友達と食べに行ったりしていました。私個人的には、キャンパス内の寮の近くにはショップがないので Beachside が一番アメリカ暮らしを満喫できるところであると思います。

現地情報

1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)

なし
あり(治療を受けた場所:現地の病院)

2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし
あり(問題の内容や相談した人等:ルームメイトとのいざこざ、留学先大学・明治大学の国際事務室、現地の友人、現地の日本語教授)

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

夜になるべく一人では行動しないようにしていました。また、色々な友達に聞いて、行く場所・行き方が安全かどうか判断を仰いでいました。

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

キャンパス・寮内で、特にインターネット接続で困ることはなかったです。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現地で銀行口座を開き、日本から送金してもらっていました。講座開設にはセキュリティーナンバーの発行が必要でした。

6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。

日本食とニキビ用クリームがあると便利だと思います。日本食はホームシックを緩和させてくれます。ニキビ用クリームは、生活が変わると肌が荒れる人可能性がある人は持参したほうがいいと思います。アメリカの薬はすべて強かったので、風邪薬などの薬も持って行っておくと便利だと思います。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

日本から持っていったクレジットカードで支払いをしました。支払いは、学期が始まる三、四ヶ月前に支払っていました。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
24 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input checked="" type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input checked="" type="checkbox"/> 履修の制限があった: 留学生が履修できない授業が何個かありました。	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
JAPAN Continuities and Transfor	日本の伝統と発展
科目設置学部・研究科	A/ST
履修期間	Aug-Dec
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	Lecture(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回
担当教授	Sam Coleman, PhD, MSW
授業内容	日本の文化・慣習・思想について
試験・課題など	小テスト、中間・期末テスト、小レポート、中間・期末レポート
感想を自由記入	難しかったの一言に尽きます。日本文化を第三者的視点から学ぶことができました。自分が無意識に享受していたものに目を向けることができるようになるという点で、学ぶことが多いことが多い授業ですが、現地学生でも難しいというほどレベルの高い授業であったので、かなり大変でした。日本に興味がある子たちが受講しているので、友達ができやすいです。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Asian eats		アジアの食文化	
科目設置学部・研究科	AAAS		
履修期間	Aug-Dec		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	オンデマンド(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 分が 回		
担当教授	Teresa Zimmerman-Liu, Ph.D.		
授業内容	週の初めに授業動画と課題が出されて週末までに提出する形式の授業です。アジア圏の食文化の形成を地形的・歴史的観点から学びます。		
試験・課題など	ディスカッションボード、小レポート、スライド作成、期末レポート		
感想を自由記入	日本食を、アジア圏という比較的身近な範囲の食文化を第三者的視点から学ぶことができます。しかし、オンデマンド授業なので友達ができませんでした。せっかく留学に行くなら、対面の授業を受講する方が身になると思います。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Select Readings Writing Japan		日本語の読み書き	
科目設置学部・研究科	JAPAN		
履修期間	Aug-Dec		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	Lecture(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回		
担当教授	KiyomiChinen(知念聖美)		
授業内容	日本語の読み書き能力をつけるための授業です。私は、日本語教授法を教えていただきました。		
試験・課題など	授業ごとに何を学んだか・気づいたことなどをジャーナルにして提出していました		
感想を自由記入	自分にとっては当たり前であったことに対して、目を向けることができました。日本語を通して自分が誰かのために貢献できていると感じることができ、留学生活の中で一番学ぶことが多い授業でした。お互い第二言語学習者ということで苦しみを分かち合えるいい仲間巡り合うことができます。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Intro to Linguistics		言語学入門	
科目設置学部・研究科	LING		
履修期間	Aug-Dec		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	Lecture(ZOOM)(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回		
担当教授	Dr. Barbara LeMaster		
授業内容	言語学の基礎を学びます。		
試験・課題など	クイズ、中間・期末試験、 期末レポート		
感想を自由記入	基礎と書いてありますが、広く浅く色々な単元を学ぶので大変でした。また ZOOM での授業であったので他の生徒との交流も少なかったです。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Surfing		サーフィン	
科目設置学部・研究科	KIN		
履修期間	Jan-May		
単位数	1		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	Lecture(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 120 分が1回		
担当教授	Fillip		
授業内容	週に一回、早朝にビーチでサーフィンをします。		
試験・課題など	特にはないです。サーフィンをするだけです。		
感想を自由記入	私が受講していた期間は天気が悪く、授業がキャンセルになることが多くありました。朝が早く、寒かったので大変でした。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Basketball 1		バスケットボール	
科目設置学部・研究科	KIN		
履修期間	Jan-May		
単位数	1		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	Lecture(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 50 分が 2 回		
担当教授	Brian Lenzen		
授業内容	バスケットボールの基礎を学びます。		
試験・課題など	小テスト、スキルテスト		
感想を自由記入	元々、バスケットボールを長くやっていたので、共通の趣味の友達 を作るために受講しました。この授業に限らず、体育の授業は友達を作りやすいのでおすすめです。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Beach Volleyball 1		ビーチバレーボール	
科目設置学部・研究科	KIN		
履修期間	Jan-May		
単位数	1		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	Lecture(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 50 分が 2 回		
担当教授	Doug Manning		
授業内容	ビーチバレーボールの基礎を学びます。		
試験・課題など	スキルテスト、小レポート		
感想を自由記入	私にとってあまり馴染みのないスポーツであったので、興味深かったです。ものすごく日に焼けました。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Morphology of English		形態論
科目設置学部・研究科	LING	
履修期間	Jan-May	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	Lecture(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に75分が2回	
担当教授	Dr. Michael Fender	
授業内容	英語の形態論を学びます。	
試験・課題など	クイズ、中間・期末テスト	
感想を自由記入	難しかったの一言に尽きます。英語のネイティブではない私にとっては、ニュアンスの違いを理解することができなかったのでもぼ丸暗記をしていました。教授がとても優しい方なので、本当にお世話になりました。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Modern English Grammar		統語論
科目設置学部・研究科	LING	
履修期間	Jan-May	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	Lecture(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に75分が2回	
担当教授	Dr. Michael Fender	
授業内容	英語の統語論について学びます。	
試験・課題など	クイズ、中間・期末テスト	
感想を自由記入	明治大学のゼミの予習として受講しました。元々、統語論に興味があった私にとっては、レベルもちょうど良く、興味深いものでした。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Desert Expediton		砂漠開拓	
科目設置学部・研究科	REC		
履修期間	Jan-May		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	Lecture (ZOOM), Camping(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 分が 回		
担当教授	Jodie Darensbourg		
授業内容	近くの砂漠にキャンプをしに行く授業です。		
試験・課題など	グループワーク、レポート		
感想を自由記入	本来はグループでキャンプに行くのですが、日程が合わず、私は別日程で一人でキャンプに行きました。アメリカでソロキャンプをするというなかりスキーなことをしましたが、とても面白かったです。		

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	入学、TOEFL
	8月～9月	TOEFL
	10月～12月	選考
留学開始年	1月～3月	結果発表
	4月～7月	出願、ビザ、航空券、予防接種、滞在先の確保
	8月～9月	留学開始
	10月～12月	中間・期末試験
留学/帰国年	1月～3月	冬休み、春学期開始
	4月～7月	中間・期末試験、帰国
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

私は英語言語学の専攻なので、英語が標準語である国に留学することを前提に留学先を選びました。英語圏の国といってもたくさんありますが、その中から「人種のサラダボール」と言われているアメリカ合衆国を選びました。私の留学の目的が、様々な考え方に触れることだったからです。留学先大学を選んだ理由は、カリフォルニアの気候と海が近い立地が気に入ったからです。大学のキャンパス内は開放的で緑がたくさんありました。カリフォルニアらしい、ゆったりと時間が流れている場所で、ここに留学してよかったと思うことができる場所でした。学生の雰囲気は、自分を持っている子が多い印象を受けました。私が留学した大学だけではなく、アメリカの学生に共通して言うことができると思いますが、それぞれが好きな形で自分を表現しているように感じました。他人の目を気にせず自分を大切にしている学生たちの中で生活することで、自分のことにより目を向けることができるきっかけになりました。私は1学年間留学をしていました。最初の学期は、全体的に家に引きこもっていることが多かったため新しい出会いが少なかったように思います。しかし後期は、自分の英語力にも自信がついてきて、自分から色々なところに挑戦したり、出かけるようになりました。もちろん色々な友達ができ文化交流ができるため楽しいことはたくさんあります。しかし、自分とは違った文化で育った学生と関わる中で、距離感や関わり方の面で悩むことも同じくらいたくさんありました。友達関係以外にも、困った出来事はたくさんありました。その原因として、言葉の壁以外に、日本と比べアメリカの対応の仕方が異なっていることが挙げられると思います。良くも悪くも自由なお国柄なので、日本のようにしっかり何事も迅速に対応してもらえる訳ではありませんでした。特に、英語があまりできなかった私は、なかなか真摯に受け止められないことが多かったように思います。しかし、諦めずに自分がどうして欲しいのかを主張し続ければ真剣に向き合うようになってくれます。周りの人の助けも借りながら、とにかく諦めない姿勢が必要だと思います。楽しいことも辛いこともたくさん経験したこの1年間で学んだことは、自分自身のことについてです。自分の良いところも悪いところもしっかり把握することができました。留学生活の中で様々な考え方に触れることによって、自分の既存の価値観を変えることが出来ただけでなく、より客観的な視点から物事を見るできるようになりました。特に成長したことは、人に助けを求められるようになったことです。私は負けず嫌いでプライドが高く、完璧主義なところがあったので、人に助けを求めること自体に抵抗がありました。しかし留学を通して、たくさんの人に支えてもらいながら生活をする中で、自分のプライドがどれだけちっぽけなものであったかを実感しました。自分のできないこと・足りないことに目を向けることができるようになると、他人のいいところが見えるようになり、自分を成長させたいと思う向上心も芽生えるようになりました。これから留学する方々にとっては、留学に対して楽しいという印象のほうが多くあると思います。私も実際はそうでした。しかし実際は、どうすれば良いかわからなくて悩んだり泣いたり、辛いこともたくさんあります。しかし、そんな時に直面した時は、「また日本に帰った時のお土産話が増えた」と考えてみて欲しいです。私も問題の渦中はそのようなこと考える余裕なんてありませんでしたが、今考えてみるとなかなか良い話のネタを作って帰ってきたと思います。留学中の楽しい話もちろん面白いですが、失敗した話や大変な経験の話はより深みがあって面白くなります。頑張ったたくさん面白い話を持って帰ってきて欲しいです。